

【秋田県】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果等(令和3年度 検査促進枠)

令和4年3月31日時点

No	交付対象事業の名称	担当部局 課室	事業概要(目的・効果)	事業 始期 【実績】	事業 終期 【実績】	総事業費 (千円) 【実績】	事業の実施状況 【時期、期間、件数等】	事業の成果、効果 【主要な指標の改善状況、アンケート調査結果、 経済波及効果など】
1	日常生活回復に向けたPCR等 検査無料化事業	健康福祉部 福祉政策課	新型コロナウイルス感染症対策と日常生活回復の両立及び陽性者の早期発見等につなげるため、「ワクチン・検査パッケージ」及び民間にて自主的に行うワクチン接種歴または検査陰性の確認に必要な検査を無料化する。	R3.12	R4.3	6,794	・検査実施期間：R3.12.24～R4.2.28 ・無料検査の対象者：飲食、イベント、旅行・帰省等のため検査が必要な、健康理由等によるワクチン未接種者(R4.1.26～ワクチン接種者に対象を拡大) ・検査数：798件 ※上記検査数には県費対応分を含む(総検査数うち9件分)	検査実施機関が行うPCR等検査を無料化することで、「ワクチン・検査パッケージ制度」又は「対象者全員検査」の利用を促し、検査の受検を普及することができた。
2	日常生活回復に向けたPCR等 検査無料化事業	健康福祉部 福祉政策課	新型コロナウイルス感染症対策と日常生活回復の両立及び陽性者の早期発見等につなげるため、感染拡大傾向時、知事の判断により感染不安を感じる県民が受検するPCR等検査を無料化する。	R4.1	R4.3	244,285	・検査実施期間：R4.1.5～R4.2.28 ・無料検査の対象者：感染リスクが高い環境にある等のため感染不安を感じる住民 ・検査数：26,255件 ※上記検査数には通常分交付金充充分及び県費対応分を含む(検査促進枠交付金充当は8割、県費対応分は総検査数うち237件分)	検査実施機関が行うPCR等検査を無料化することで、感染拡大傾向時においても、陽性者の早期発見等につなげることができた。
3	日常生活回復に向けたPCR等 検査無料化事業	健康福祉部 福祉政策課	日常生活や経済社会活動における感染リスクを引き下げるとともに、検査の受検を浸透させるため、地域でPCR等検査が受けられる環境を整備する。	R3.12	R4.3	55,219	①検査体制整備に係る補助 ・補助件数：41件 ②事務局等の運営委託 ・無料検査実施場所数：57箇所 ・県民等へのコールセンター対応数：2,465件 ・特設サイトの作成、保守 ③県民向け広報 ・新聞広告：6紙(R4.1.29掲載)	・薬局等が検査実施場所を確保するため、必要な備品購入等に補助することで、無料検査にかかる体制整備が図られた。 ・専用の相談窓口を設置することで、無料検査にかかる疑問解消や対象となる方が速やかに検査を受けられる体制を整えることができた。 ・新聞やインターネット等様々な媒体により本事業の周知を図った。 (新聞6紙に広告掲出、特設サイト閲覧数：44,761件、県公式サイト閲覧数：190,424件)※R4.3.31現在